

ほほえみ 第131号



10月となり、爽やかで過ごしやすい季節となってきました。皆様、いかがお過ごしでしょうか。新型コロナ肺炎も、理由ははっきりしませんが、最近下火となってきました。この間にワクチン接種が進み、新型コロナ流行の不安が軽減されることを願っています。緊急事態宣言は解除されましたが、まだ、個人的には行楽に出かける気分ではないので、何か美味しいものでも食べて秋を楽しみたいと思います。

英語の敬称

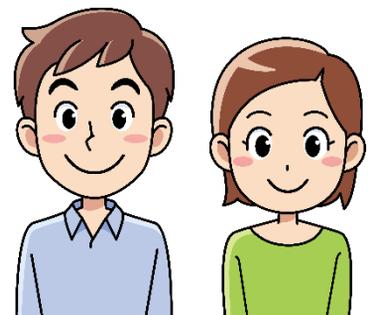
先日、子どもが英語の勉強をしていて、女性の敬称がミスとミセスで分かれているが、ミズはどう使うのかと聞いてきました。そういえばこの話題は最近読んだ本に書かれていたことを思い出しました。ミズ(Ms.)という言葉は便宜的にミス(Miss. 未婚女性)とミセス(Mrs. 既婚女性)を合わせたものと言われています。一方、男性の敬称のミスター(Mr.)はマスターから来た敬称です。英語以外でも、ムッシュやセニョールなどは、マスターの同義から派生したものです。ミスターとミセスは似たように思えますが、男性のミスターは敬称で、女性のミス、ミセスは未婚女性、既婚女性に対する名称であると言えます。

元々、男性にはGood man, Lord, Sir, esquireなど、複数の敬称があります。ミスターは、すごく高位ではないが、自作農(Good man)ではない、立派な男性という意味になります。ヨーロッパには敬称が多く、新大陸には少ないようで、アメリカ大統領も通常ミスター・プレジデントと呼ばれています。ミスターが敬称、プレジデントは職名になります。ミスターが日本語の「様」だとすると、ちょっと軽い印象なので、ミスター・プレジデントを日本語に訳するなら、大統領閣下という風になりますね。

さて、変わっているのは、英国の外科医でありまして、医学生の間はミスターが使われ、医師になるとドクターとなります。そして、優れた外科医と認められるようになると、再びミスターに戻ります。折角ドクターになったのに、今度はミスターになるのに苦労するといった面白い発言も聞かれるところです。ミスターと呼ばれる外科医は、大学で言えば教授クラスに近い感じと想像いただければ良いでしょうか。優れた外科医がミスターと呼ばれるのは、外科医の発祥が理髪師から来ているからだと言われています。理髪師(ミスター)は、刃物を人の肌当てる職業であることから、外傷などの外科的処置も行うようになり、それが発展して外科医になったということです。

一方、女性のミスやミセスが名称であるのは、家庭の中での違いを示す言葉です。元々、女性には社会の中で使われる複数の敬称がないのです。さらに、ミズは新造された言葉です。このような歴史的経緯から、英語圏の女性の中には、ミス、ミセス、ミズという言葉で、たとえこちらが敬称と思って使っても、先方の気に障る方がいる可能性があるのだということを、うちの子どもには教えてみました。物覚えが悪いので心配ですが。

そういえば、最近、学校では、「君」を使わなくなったようで、男女とも「さん」に統一されています。男女差が生じないようにする配慮から来ているものと思われます。しかし、本来、東洋は基本的に儒教的五倫の世界なので、長幼や男女の別があるとされてきました。平等を旨とするということであったとしても、日本社会の構造が、気づかぬうちに微妙に変わってきているのを感じます。



ナブパクリタキセルの供給停止に関して

ナブパクリタキセルの米国製造元から、製造工程の定期的な検証で再評価が必要となったという理由で、供給停止が生じるとの報告が出されました。国内の在庫量からすると、今月ないし来月にこの薬剤が入手困難となる見通しです。当科では、膀胱癌の化学療法で用いている薬剤ですが、供給停止になった場合は、ゲムシタピン単剤の治療でつなぐか、ほかのレジメンへの変更で対応する予定です。御心配をお掛けしますが、この薬剤が国際的に入手が難しくなるため、ご理解をいただきますようお願い申し上げます。



インスタント・コーヒー

最近、手軽な一人用のドリップコーヒーがパックで売っているため、あまり飲むことがなくなったインスタント・コーヒーですが、部屋の片づけをしていて手つかずの、ヴィンテージもの？を見つけました。かなり古いものだったので、本当に飲めるか半信半疑でしたが、見た目はサラサラとしていて、飲んでみても異常はないようでした。私の机の上には、古いプーアール茶というものもあって、これぞ怪しいとは思っているのですが、このお茶に関しては、一説には古いほど良いとも言われていて、実際は飲んでみます。洗茶はしています。



先日、新首相の奥さまが作ったお好み焼きがニュースになっていて、写真に密かに映っているお好み焼きソースが期限切れとコメントされていました。ちょっと心配しながら、飲んだり食べたりすることは意外と多いのかもしれないね。

MEMO 10月のがん化学療法科の予定

- | | |
|--------|-------------|
| 10月5日 | 診療応援(佐々木先生) |
| 10月7日 | 診療応援(平出先生) |
| 10月12日 | 診療応援(工藤先生) |
| 10月14日 | 診療応援(平出先生) |
| 10月19日 | 診療応援(佐々木先生) |
| 10月21日 | 診療応援(平出先生) |
| 10月26日 | 診療応援(工藤先生) |
| 10月28日 | 診療応援(平出先生) |



今年は秋刀魚が取れるのかな？